

広報

# こはな

# 12

01

平成27年12月1日号  
2015.DEC No.233

## CONTENTS

- 02 特集・まちづくり協議会
- 08 平成27年度予算執行状況
- 10 人事行政の運営などの状況
- 12 第2次燕市総合計画（案）  
へのご意見をお寄せください
- 13 暮らしのキー情報
- 23 知っ得つばめ
- 28 シリーズひと

あなたのまちの

## 特集 まちづくり協議会

写真：10月17日に長善館で開催された、粟生津地区協議会主催「子ども達の長善館の講座体験と学習成果発表会」の様子です。先生は羽織袴を、子ども達は浴衣を着て受ける講座の風景は、まるで江戸～明治時代にタイムスリップしたかのようです。※古い写真に見えるように加工してあります



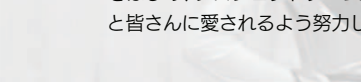
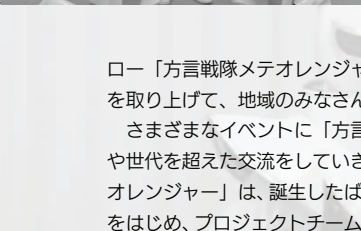
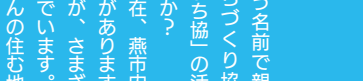
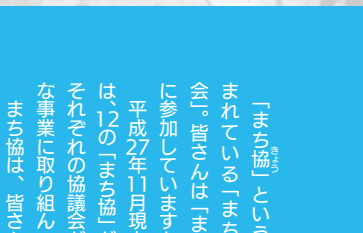
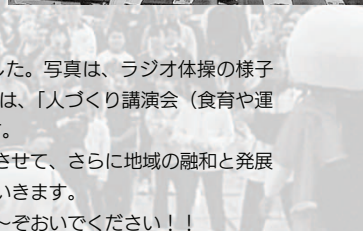
ほしのしょうえい  
会長 星野昭英さん

## 粟生津地区協議会

活動地域：粟生津小学校区（溝・溝古新を除く）

子どもから高齢者層までの幅広い世代を対象とした事業に取り組み、住民の協力を得ながら、参加意識の高揚を図っています。毎年実施している「粟生津まつり」や「粟生津の寶の神」といった地域の伝統行事の継続のほかに、今年はこの広報つばめの表紙にもなっている、「子ども達の長善館の講座体験と学習成果発表会」も実施しました。写真は、11月に開催した防災避難訓練の様子です。実際に釜を使って炊き出し訓練を行いました。

今後も、地域の歴史を中心にした取り組みと、住民向けのアンケート結果に基づいた、地域住民のニーズに応えた支え合い活動を推進していきます。



## 吉田地区まちづくり協議会

活動地域：吉田小学校区

吉田地区まちづくり協議会は、「笑顔あふれるまちづくり」をモットーにして、住んでいる人が互いに顔見知りになり、声をかけあえるまちを目指しています。左下の写真は、当まち協の活動地域内にある、登録有形文化財「今井家住宅」について、ご当主の今井さんから講演をいただいた時のものです。こういった文化講演会のほかに、12月24日㈪には、「サンタがやって来た」や、来年3月13日㈫には「伝統文化コンサート」を開催予定です。

笑顔あふれるまち 笑い声がひびきあうまち  
助けあいができるまち  
を、力をあわせて実現しませんか。



はまだとしこ  
会長 濱田敏子さん

## 吉田北まちづくり協議会

活動地域：吉田北小学校区

吉田北まちづくり協議会は、吉田北地区の自治会をはじめ、ボランティア団体である吉田北友会、保育園保護者会、小学校PTA、北地区老人会、民生児童委員で構成しています。今年度の新規事業である「方言を話そう」は、ご当地ヒーロー「方言戦隊メテオレンジャー」が、方言を使い楽しく表現しながら、「社会問題」を取り上げて、地域のみなさんと一緒に考えていくことを目的に実施しています。

さまざまなイベントに「方言戦隊メテオレンジャー」が参加することで、事業の枠や世代を超えた交流をしていきたいと考えています。ご当地ヒーロー「方言戦隊メテオレンジャー」は、誕生したばかりです。まだまだ、課題も多いのですが、レンジャーをはじめ、プロジェクトチーム一同、楽しみながら頑張っています。これからも、もっと皆さんに愛されるよう努力していきます。



はまだかつひと  
会長 濱田勝人さん

## 吉田南地区協議会

活動地域：吉田南小学校区

吉田南小学校との密接な連携、協力で、学校の実施、子どもの見守り、地域のお年寄りとの交流会などを行っています。地域の14自治会から、物心両面で多くの協力をいただき、地域の活性化を図っており、「わくわくスポーツフェスタ2015」は約800人の皆さんが参加して楽しみました。写真は、ラジオ体操の様子です。この後、各種目で快い汗を流しました。今後は、「人づくり講演会（食育や運動について）」を、吉田産業会館にて予定しています。

吉田南地区協議会では、今までの行事内容を進化させて、さらに地域の融和と発展のためになるよう地域の皆さんと相談し、実行していきます。

吉田産業会館で行う当協議会の行事、催しに、どうぞおいでください！！



たなべみつお  
会長 田辺光夫さん

「まち協」という名前が親しまれている「まちづくり協議会」。皆さんは「まち協」の活動に参加していますか？  
平成27年11月現在、燕市内には12の「まち協」があります。それぞれの協議会が、さまざまな事業に取り組んでいます。まち協は、皆さんの住む地域のいろいろな課題に対応できるように、一定の規模で組織されています。地域で活動する各種団体・組織が単独で対応することが難しいと考えられる課題や問題を掘り起こし、地域の住民の皆さん自身が協議し、自らの力で解決していくことで自立した地域づくりを行う「地域コミュニティ組織」なんです。各協議会が、お互いに課題やまちづくりの目標を共有することで、活動を主目的な取り組みへと広げていくことも期待されています。

# まちづくり 協力我々 協議会

特集



みやざきはるお  
会長 宮崎晴雄さん

## 燕西地区まちづくり協議会

活動地域：燕西小学校区

燕西地区まちづくり協議会は、燕西小学校区を中心とした11自治会で、市街地、農村地、新興住宅地からなります。児童支援活動や文化祭、健康づくり、高齢者交流会、花植え、防犯チラシ配付などの活動を行っています。写真は、キッズスタンプラリーの様子です。

1年の活動は、11月に開催した文化祭で、ほとんどの活動は終わります。来年度もイベントなどは回覧板を使って地域の皆さんにお知らせしますので、多数の方の参加をお待ちしています。



## 燕北地区まちづくり協議会

活動地域：小中川小、松長小学校区

燕北地区まちづくり協議会では、当まち協ならではの継続性のある事業を多く実施しており、たくさんの地域の皆さんから毎年参加してもらっています。例えば、「防災活動（被災地視察、被災地ボランティア）」「花いっぱい運動」「レインボー体操教室

（月2回実施）」「地域の絆 人と心をつなごう（旧電鉄跡地でTシャツアート展）」「史蹟街道ウォーキング（先人の育んだ路に想いを込め、文化歴史をたどる）」を実施しています。来年3月には、昔からのもちつきを体験し、その風習を子どもたちに伝える「もちつき食文化伝承」と、草履作りを伝える「布草履作り」を開催する予定です。

特徴のある活動を今後も行っていきますので、地域の皆さんの積極的な参加をお願いします。



おやなぎやすお  
会長 小柳保男さん

## 燕第二地区まちづくり協議会

活動地域：燕南小学校区・東町・小高・佐渡・日之出町

住民同士の連帯感を深めるために、「総務」「安全」「生活」「交流」の4部会が積極的に協力し合い、安全で住みよい環境作りと明るく元気な「まちづくり」を目指して活動しています。

当まち協の広報誌「ふれあい」も第38号となります。イベントの開催案内のほかに、事業報告や参加者の感想や写真などを含めて、定期（年4回）に情報発信していますので、目を通してください。

活動に参加するのは少し面倒だと思う方が多いと思います。地域との垣根は気持ちの中で作られてしまっていますが、多くの「ふれあい」は絆を深め、防犯や防災にも役立ち、地域生活を楽しく豊かにしてくれます。私たち役員も10年間、地域の方々と試行錯誤を繰り返しながら成長させていただきました。まだまだ至らないことも多いですが、今後ともご協力願います。



いじましよういち  
会長 井島正市さん

## 燕第一地区まちづくり協議会

活動地域：小池小・大関小学校区

自治会と地域住民の力を借り、地域の絆を深める事業をより多く取り入れて交流を深めています。今年度より、地域の中学校が取り組んでいる「糸半プロジェクト」に協力し、中学校と絆を深める事業を展開するとともに、来年実施する小中学校と共同で行う合同防災訓練をどのように進めたらよいか協議を開始しています。

来年2月20日(土)に「つばめっ子かるた大会」を開催する予定です。1月になりましたら関係小学校・保育園に開催をご案内しますので、ぜひご参加ください。

今後も地域の交流を深める地域交流事業、地域防犯/パトロール、地域の合同防災訓練、お助け相談所などの事業をより地域に根差した事業としていきたいと思っています。

地域の皆さんが交流し、絆を深め、良い地域にしていきたい。また、まち協の事業に多くの皆さんから参加して頂きたい、お願いします。



ささがわつねお  
会長 笹川常夫さん

自治会は、地域に強い活動基盤をもつ団体です。  
燕市は、法律に基づく事業や学校教育、道路整備など、公の行政をこれまで同様に責任をもって進めています。  
まち協は、住民が自主的に運営するという点では自治会と同じですが、自治会だけでなく、民生委員、PTA、青年会、商店会、老人会など、地域の各種団体の皆さんで構成され、地域が一体となって組織する団体です。  
燕市のまち協は、おおよそ小学校区単位になっています。右の式を見ると、小学校区ももう少しと真ん中にあてはまりますよね。まちづくりにちようといいい規模のようです。  
燕市では、まちづくりを進めるために「自分のできること」「地域のできること」「行政がすべきこと」というそれぞれの役割を分担しながら「協働」という手法で活動しています。

まちづくり協議会の規模は、

# 自治会 < まちづくり協議会 < 市

です。



にしのだし  
会長 西野忠さん

## 島上地区まちづくり協議会

活動地域：島上小学校区

島上地区まちづくり協議会は、熊森と横田の2つの自治会からなっており、出来るだけ一緒に活動出来るようにしています。

毎朝、小学校の登校時の交通安全、見守りを実施しています。

今後も、2つの地区が一致団結して進んでいけるようにしたいと考えていますので、まち協の事業にご協力宜しくお願いします。

来年の1月23日(出)に、「もちつき大会&分水太鼓」の共演を予定しています。地域の皆さん、ぜひご参加ください。



## しかむら 四箇村まちづくり協議会

活動地域：佐善、牧ヶ花、溝、溝古新

四箇村まちづくり協議会は、燕市のまち協の中で唯一、合併前の地域（旧吉田町・旧分水町）にまたがって設立されています。

主な活動は、年2回のクリーン作戦、毎秋の敬老会、そして3年前から行っている歴史編纂などがあります。歴史編纂は、この地域の成り立ちを、約400年前までさかのぼって研究しています。

また、来年1月中旬には、毎年恒例のもちつき大会を開催予定です。写真は今年のもちつき大会の際に行った「かき初め」です。地域内にある書道塾のご協力で行っています。

これからも、よりよい地域づくりのために、地域の皆さんからのご協力をよろしくお願いします。



おがわひろみ  
会長 小川廣美さん

## 分水小学校区まちづくり協議会

活動地域：分水小学校区

分水小学校区まちづくり協議会は、46自治会の集合団体です。講演会やレクリエーション、写真の「認知症見守りサポーター講座」などの認知症関連の事業を、地域住民の要望を取り込んで行っています。そのほか、「子ども見守りボランティア」「国道116号から分水市街地入口の花壇の維持管理」「福祉の交流会（施設訪問）」「郷土の歴史についての学習」「つばめっ子かるた大会」なども行っています。

地域住民社会の活動を通して、住民同士の連帯感を深め、思いやりの心を育て、安全で住み良い環境づくりと、明るく元気なまちづくりの推進を目的にしています。

まち協の事業にお気軽に参加をお願いします。



## 分水北地区まちづくり協議会

活動地域：分水北小学校区（しかむらを除く）

分水北地区まちづくり協議会は、集落間の距離がありますが、住民同士の交流を密にして、事業に参加し盛り上がっています。いつも「ややあ来てよかったね」の声が聞かれます。

設立から10年経ったので、今後はまちづくりの中心になる年代の人たちと、新しい活動を考えていきたいと思っています。

地域の皆さん、いつもご参加、ご協力に感謝しております。これからも参加いただき、そしてまちづくりの新しい活動への提案をよろしくお願いします。自然豊かなるさを守りぬきましょう。



しらくらよしじ  
会長 白倉與志司さん



たけうちこうたろう  
会長 竹内孝太郎さん

「まちづくり協議会」を組織し、各種団体が連携することで、いいことがたくさん期待できます。

- ① 地域につながりや連携、一体感が生まれ、地域の事業運営などが円滑になる。
- ② 福祉、防災・防犯など、日常生活での困りごとや心配事、要望・希望に対し、構成団体の特性を活かし、行政では行き届かないきめ細かな事業の実施ができる。
- ③ 担い手不足などによって各種団体単独では難しかった活動を、連携して実施することによって、効率的に事業を実施することができると。

地域のことは地域の人が一番よく知っています。皆さんの住む地域が、安心・安全で住みやすく、イキイキとしたまちになるよう、まちづくり協議会の活動にご参加ください！

# まちづくり協議会があると、 いいことたくさん。